



平成21年3月期 第1四半期決算短信 [米国会計基準]

平成20年7月29日

上場会社名 株式会社 村田製作所 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 6981 URL http://www.murata.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 恒夫 TEL (075) 955 - 6511
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 田中 純一
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

(注) 記載金額は百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前年同四半期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成21年3月期第1四半期	147,602	(△0.6)	14,563	(△50.6)	15,090	(△49.5)	9,598	(△46.1)
平成20年3月期第1四半期	148,549	(11.4)	29,471	(16.7)	29,907	(9.2)	17,803	(12.7)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
平成21年3月期第1四半期	43	74	43	74
平成20年3月期第1四半期	80	19	80	18

(2) 連結財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
平成21年3月期第1四半期	1,022,813		845,667		82.7	3,854	10	
平成20年3月期	1,030,349		844,230		81.9	3,847	54	

(注) 株主資本、株主資本比率、1株当たり株主資本は、米国会計基準に基づき記載しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
平成20年3月期	—	50 00	—	50 00	100 00
平成21年3月期	—	—	—	—	—
平成21年3月期(予想)	—	50 00	—	50 00	100 00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、通期は対前期増減率、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	310,000	(1.7)	31,000	(△47.3)	32,500	(△46.5)	20,500	(△46.0)	93	43
通期	640,000	(1.3)	70,000	(△39.5)	75,000	(△38.4)	46,500	(△39.9)	211	92

(注) 連結業績予想値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は6ページを参照願います。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は6ページを参照願います。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) 平成21年3月期第1四半期 225,263,592株 平成20年3月期 225,263,592株

② 期末自己株式数 平成21年3月期第1四半期 5,843,500株 平成20年3月期 5,842,969株

③ 期中平均株式数 (四半期連結累計期間) 平成21年3月期第1四半期 219,420,339株 平成20年3月期第1四半期 221,997,710株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。

従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。

なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の5ページを参照願います。

(参考) 平成21年3月期の個別業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、通期は対前期増減率、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率であります。

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	260,000	(△0.3)	9,000	(△47.9)	19,500	(△32.7)	15,000	(△32.8)	68	36
通期	535,000	(0.8)	22,000	(△35.4)	42,000	(△25.6)	33,000	(△24.0)	150	40

(注) 個別業績予想値の当四半期における修正の有無 有

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。
なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の5ページを参照願います。

経営成績及び財政状態 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(1) 経営成績

当第1四半期の世界の電子機器市場は、年明け以降の在庫調整からは回復の動きが見られましたが、春先の需要の立ち上がりは例年よりも緩やかであり、携帯電話、パソコン、デジタルAV機器など主要機器の生産台数の伸び率は前期に比べて鈍化しました。

また、電子機器市場の伸びを牽引したのが主として新興地域であり、先進国での高機能品の需要が振るわなかったこと、同業他社との競争激化により製品価格の下落が継続したことから、電子部品の需要金額は伸び悩みました。

このような市場環境のもと、当社の第1四半期の売上高は、前年同期に比べ0.6%減の147,602百万円となりました。利益につきましては、原価低減の取り組みと新製品の継続的な投入を推し進めましたが、製品価格の下落及び減価償却費の増加の影響、さらには、為替が対米ドルの平均レートで前年同期に比べ16円23銭の円高になるなどの減益要因により、前年同期と比較しますと、営業利益が50.6%減の14,563百万円、税引前四半期純利益が49.5%減の15,090百万円、四半期純利益が46.1%減の9,598百万円となりました。

〈製品別の売上高概況〉

当第1四半期の製品別の売上高を前年同期（前第1四半期）と比較した概況は、次のとおりであります。

〔コンデンサ〕

この製品には、積層セラミックコンデンサ、円板型セラミックコンデンサ、トリマコンデンサが含まれます。

当第1四半期は、主力のチップ積層セラミックコンデンサが大きく減少したほか、用途特化型品もコンピュータ及び関連機器向けで大幅に減少しました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ10.4%減の53,857百万円となりました。

〔圧電製品〕

この製品には、表面波フィルタ、セラミック発振子、圧電センサ、セラミックフィルタ、圧電ブザーが含まれます。

当第1四半期は、表面波フィルタが通信機器向けで増加しました。また、圧電センサでは、HDD向けの衝撃検知用センサや、カーエレクトロニクス向けの超音波センサが大幅に増加しました。一方、セラミック発振子がAV機器向けやカーエレクトロニクス向けで減少したほか、セラミックフィルタは、通信機器向けやカーエレクトロニクス向けで前年同期を大きく下回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ1.8%増の22,662百万円となりました。

〔高周波デバイス〕

この製品には、近距離無線通信モジュール、多層デバイス、コネクタ、アイソレータが含まれます。

当第1四半期は、多層デバイスやアイソレータが通信機器向けで大きく増加しました。近距離無線通信モジュールでは、無線LAN用が大幅に伸びたものの、Bluetooth[®] (注) 用が減少したため、全体で前年同期を下回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ3.0%増の25,817百万円となりました。

〔モジュール製品〕

この製品には、電源、回路モジュールが含まれます。

当第1四半期は、回路モジュールにおいて、通信機器用モジュールが減少しましたが、携帯電話用の地上デジタルチューナが大幅に増加しました。また、前期に実施した米国 C&D Technologies, Inc. の Power Electronics 事業部の買収に伴い、平成19年8月31日に新たに当社の連結子会社となった米国の Murata Power Solutions, Inc. 他17社が電源の売上高に寄与したため、電源は前年同期を大幅に上回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ19.7%増の19,553百万円となりました。

〔その他製品〕

この製品には、EMI除去フィルタ、コイル、センサ、抵抗器などが含まれます。

当第1四半期は、チップコイルが通信機器向けで大きく伸長しました。一方、EMI除去フィルタは通信機器向けで増加したものの、AV機器向けで減少し、全体で前年同期を下回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ3.6%増の25,169百万円となりました。

(注) Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

(2) 財政状態

当第1四半期末は、前期末に比べ、たな卸資産が11,379百万円、投資及びその他の資産が5,357百万円、それぞれ増加しましたが、手元流動性(現金及び預金、定期預金、有価証券)が24,677百万円減少し329,882百万円となったことから、当第1四半期末の総資産は、前期末に比べ7,536百万円減少し1,022,813百万円となりました。

株主資本比率は、前期末に比べ資本が1,437百万円増加し、総資産が減少したことから、前期末に比べ0.8ポイント上昇し82.7%となりました。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動により得られた資金は、前年同期に比べ2,131百万円増加し8,013百万円となりました。

当第1四半期は、前年同期に比べ、キャッシュ・フローの主な源泉となる当期純利益が8,205百万円減少し9,598百万円となりましたが、減価償却費は5,190百万円増加し18,617百万円となりました。また、たな卸資産に係る支出が3,731百万円、仕入債務に係る支出が4,277百万円、それぞれ増加しましたが、売上債権に係る支出が6,609百万円、支払税金、未払費用等に係る支出が8,430百万円、それぞれ減少しました。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の7,713百万円の支出から、当第1四半期は8,318百万円の収入に転じました。

当第1四半期は、前年同期に比べ、設備投資が2,074百万円減少し19,123百万円となり、有価証券に係る投資資金が17,240百万円減少しました。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動に使用した資金は、前年同期に比べ1,333百万円減少し10,759百万円となりました。

当第1四半期は、前年同期に比べ、短期借入金に係る支出が1,341百万円減少しました。

(3)業績見通し

平成21年3月期の連結業績見通しにつきましては、平成20年4月に公表した見通しを以下のとおり修正いたします。

[平成21年3月期の第2四半期連結累計期間の連結業績見通し]

	平成21年3月期 第2四半期連結累計期間 業績見通し	前年同期比 増減率	平成20年4月時点での 業績見通し
売上高	310,000 百万円	1.7%	320,000 百万円
営業利益	31,000 百万円	△47.3%	37,000 百万円
税引前当期純利益	32,500 百万円	△46.5%	39,500 百万円
当期純利益	20,500 百万円	△46.0%	25,000 百万円

[平成21年3月期の連結業績見通し]

	平成21年3月期 業績見通し	前期比 増減率	平成20年4月時点での 業績見通し
売上高	640,000 百万円	1.3%	660,000 百万円
営業利益	70,000 百万円	△39.5%	80,000 百万円
税引前当期純利益	75,000 百万円	△38.4%	85,000 百万円
当期純利益	46,500 百万円	△39.9%	53,000 百万円

世界の電子機器市場における主要機器の生産は、前期に比べ伸びは緩やかになるものの、第2四半期以降、堅調に増加することが見込まれます。しかし、先進国における高機能品の需要が振るわないこと、また、製品価格の下落が続いていることから、電子部品の需要金額は当初の想定を下回って推移する見通しです。

このような状況のもと、当社は、平成20年4月に公表した平成21年3月期の連結業績見通しを見直し、売上高で20,000百万円、営業利益で10,000百万円、税引前当期純利益で10,000百万円、当期純利益で6,500百万円、それぞれ下方修正いたします。

この結果、平成21年3月期の連結業績見通しは、売上高が640,000百万円(前期比1.3%増)、営業利益が70,000百万円(同39.5%減)、税引前当期純利益が75,000百万円(同38.4%減)、当期純利益が46,500百万円(同39.9%減)となります。

前提となる当第2四半期以降の為替レートは、1米ドル=105円、1ユーロ=165円を想定しております。

平成21年3月期の通期の設備投資は、平成20年4月に公表したとおり75,000百万円を計画しております。

[注意事項]

当発表資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようにお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1) 当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2) 原材料等の価格変動及び供給不足、(3) 為替レートの変動、(4) 変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5) 当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6) 各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7) 偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

(4) その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

平成18年9月に、財務会計基準審議会(FASB)は「FASB基準書第157号(公正価値測定)」を公表しました。同基準書は、従来、基準書により相違があった公正価値の定義を統一するものであり、また、資産・負債の公正価値による測定についての開示範囲の拡大を要求しております。当社グループにおきましては平成20年4月1日より同基準書を適用しております。同基準書の適用による、当社グループの連結財務諸表に与える影響はありません。

四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)	(1,022,813)	100.0	(1,030,349)	100.0
流 動 資 産	614,326	60.1	627,555	60.9
現金及び預金	41,821		36,783	
定期預金	78,978		76,599	
有価証券	209,083		241,177	
受取手形	6,344		7,059	
売掛金	120,208		121,537	
貸倒引当金	△1,199		△1,125	
たな卸資産	126,026		114,647	
繰延税金資産	23,005		21,169	
前払費用及び その他の流動資産	10,060		9,709	
有 形 固 定 資 産	346,485	33.9	346,149	33.6
土地	41,346		41,284	
建物及び構築物	261,717		258,588	
機械装置及び 工具器具備品	554,139		536,292	
建設仮勘定	26,113		33,511	
減価償却累計額	△536,830		△523,526	
投 資 及 び そ の 他 の 資 産	62,002	6.0	56,645	5.5
投 資	14,296		11,493	
繰延税金資産	7,832		7,713	
その他の固定資産	39,874		37,439	
合 計	1,022,813	100.0	1,030,349	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)	(177,146)	(17.3)	(186,119)	(18.1)
流動負債	113,942	11.1	124,910	12.1
短期借入金	16,675		17,999	
支払手形	5,490		6,426	
買掛金	32,827		37,315	
未払給与及び賞与	23,445		22,527	
未払税金	6,737		12,612	
未払費用及び その他の流動負債	28,768		28,031	
固定負債	63,204	6.2	61,209	6.0
長期債務	19		19	
退職給付引当金	45,137		44,820	
繰延税金負債	16,828		15,748	
その他の固定負債	1,220		622	
(資 本 の 部)	(845,667)	(82.7)	(844,230)	(81.9)
資本金	69,377		69,377	
資本剰余金	102,403		102,403	
利益剰余金	709,080		710,453	
その他の包括損失 累計額	△2,090		△4,902	
有価証券未実現損益	2,988		2,954	
年金負債調整勘定	1,153		645	
デリバティブ未実現損益	△45		16	
為替換算調整勘定	△6,186		△8,517	
自己株式(取得原価)	△33,103		△33,101	
合 計	1,022,813	100.0	1,030,349	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)	
	金 額	百分比
売 上 高	147,602	100.0
売 上 原 価	97,985	66.4
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	23,316	15.8
研 究 開 発 費	11,738	7.9
営 業 利 益	14,563	9.9
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,137	0.8
支 払 利 息	△168	△0.1
為 替 差 損	△1,417	△1.0
そ の 他 (純 額)	975	0.6
税 引 前 四 半 期 純 利 益	15,090	10.2
法 人 税 等	5,492	3.7
(法人税、住民税及び事業税)	(7,230)	
(法人税等調整額)	(△1,738)	
四 半 期 純 利 益	9,598	6.5

(3) 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)	
	金 額	百分比
四 半 期 純 利 益	9,598	
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失)		
有 価 証 券 未 実 現 損 益	34	
年 金 負 債 調 整 額	508	
デ リ バ テ ィ ブ 未 実 現 損 益	△61	
為 替 換 算 調 整 額	2,331	
そ の 他 の 包 括 利 益 計	2,812	
包 括 利 益	12,410	

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別	
	当第1四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 四半期純利益		9,598
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと四半期純利益の調整		
(1) 減価償却費	18,617	
(2) 有形固定資産除売却損益	△128	
(3) 退職給付引当金繰入額(支払額控除後)	324	
(4) 法人税等調整額	△1,738	
(5) 資産及び負債項目の増減		
売上債権の減少	2,880	
たな卸資産の増加	△11,232	
前払費用及びその他の流動資産の増加	△499	
支払手形及び買掛金の減少	△5,477	
未払給与及び賞与の増加	889	
未払税金の減少	△5,963	
未払費用及びその他の流動負債の増加	326	
その他(純額)	416	△1,585
営業活動によるキャッシュ・フロー合計		8,013
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 有形固定資産の取得		△19,123
2. 投資項目の購入		△4,076
3. 有価証券の減少		31,413
4. その他		104
投資活動によるキャッシュ・フロー合計		8,318
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の増加		215
2. 支払配当金		△10,971
3. その他		△3
財務活動によるキャッシュ・フロー合計		△10,759
IV 換算レート変動による影響		1,872
現金及び現金同等物の増加額		7,444
現金及び現金同等物の期首残高		110,136
現金及び現金同等物の四半期末残高		117,580
現金及び現金同等物の追記		
現金及び預金		41,821
定期預金		78,978
預入期間が3か月を超える定期預金		△3,219
現金及び現金同等物の四半期末残高		117,580

(参考)

(単位：百万円)

項 目	期 別	
	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	
現金及び現金同等物の四半期末残高		117,580
預入期間が3か月を超える定期預金		3,219
有価証券		209,083
手元流動性		329,882

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当社グループ（当社及び関係会社）は、電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売を主たる事業として行っております。当事業における売上高及び営業損益が、連結損益計算書に含まれる売上高及び営業損益の概ね100%を占めているため、当社グループは事業の種類別セグメント情報の開示を行っておりません。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年6月30日）

(単位：百万円)

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	55,867	13,924	15,564	62,247	147,602	-	147,602
(2) セグメント間の内部売上高	64,485	215	178	5,920	70,798	△70,798	-
計	120,352	14,139	15,742	68,167	218,400	△70,798	147,602
営業費用	107,996	14,401	14,738	66,702	203,837	△70,798	133,039
(営業利益率)	(10.3%)	(△1.9%)	(6.4%)	(2.1%)	(6.7%)		(9.9%)
営業利益（又は営業損失）	12,356	△262	1,004	1,465	14,563	-	14,563

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国

(2) ヨーロッパ …… ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、オランダ

(3) アジア …… 中華人民共和国、シンガポール、タイ

【海外売上高】

海外売上高(当社及び関係会社の本邦以外の国又は地域における売上高)及び連結売上高に占める海外売上高の割合は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年6月30日）

(単位：百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	13,638	17,339	79,837	110,814
II 連結売上高				147,602
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	9.2	11.8	54.1	75.1

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国、メキシコ

(2) ヨーロッパ …… ドイツ、ハンガリー、イギリス、イタリア、フランス

(3) アジア・その他 …… 中華人民共和国、大韓民国、シンガポール

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期にかかる財務諸表
(1) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)	
	金 額	百分比
売 上 高	148,549	100.0
売 上 原 価	88,466	59.6
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	21,193	14.3
研 究 開 発 費	9,419	6.3
営 業 利 益	29,471	19.8
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,285	0.9
支 払 利 息	△131	△0.1
そ の 他 (純 額)	△718	△0.5
税 引 前 四 半 期 純 利 益	29,907	20.1
法 人 税 等	12,104	8.1
四 半 期 純 利 益	17,803	12.0

(2) 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)
四 半 期 純 利 益	17,803
その他の包括利益 (△損失)	
有価証券未実現損益	△99
年金負債調整額	944
デリバティブ未実現損益	△106
為替換算調整額	4,430
その他の包括利益計	5,169
包 括 利 益	22,972

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別	
	前第1四半期 連結累計期間 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 四半期純利益		17,803
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと四半期純利益の調整		
(1) 減価償却費	13,427	
(2) 有形固定資産除売却損	136	
(3) 退職給付引当金繰入額 (支払額控除後)	△149	
(4) 売上債権の増加	△3,729	
(5) たな卸資産の増加	△7,501	
(6) その他流動資産の増加	△405	
(7) 仕入債務の減少	△1,200	
(8) その他流動負債の減少	△14,067	
(9) その他 (純額)	1,567	△11,921
営業活動によるキャッシュ・フロー合計		5,882
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 有形固定資産の取得		△21,197
2. 投資項目の購入		△1,218
3. 有価証券の減少		14,173
4. その他		529
投資活動によるキャッシュ・フロー合計		△7,713
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の減少		△1,126
2. 支払配当金		△11,099
3. 自己株式の取得		△6
4. その他		139
財務活動によるキャッシュ・フロー合計		△12,092
IV 換算レート変動による影響		1,965
現金及び現金同等物の減少額		△11,958
現金及び現金同等物の期首残高		106,155
現金及び現金同等物の四半期末残高		94,197
現金及び現金同等物の追記		
現金及び預金		95,665
預入期間が3か月を超える定期預金		△1,468
現金及び現金同等物の四半期末残高		94,197

(参考)

(単位：百万円)

項 目	期 別	
	前第1四半期 連結会計期間末 (平成19年6月30日)	
現金及び現金同等物の四半期末残高		94,197
預入期間が3か月を超える定期預金		1,468
有価証券		305,306
手元流動性		400,971

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当社グループ（当社及び関係会社）は、電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売を主たる事業として行っております。当事業における売上高及び営業損益が、連結損益計算書に含まれる売上高及び営業損益の概ね100%を占めているため、当社グループは事業の種類別セグメント情報の開示を行っておりません。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

(単位：百万円)

	日 本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	59,179	11,918	13,897	63,555	148,549	-	148,549
(2) セグメント間の内部売上高	59,041	5	0	6,875	65,921	△65,921	-
計	118,220	11,923	13,897	70,430	214,470	△65,921	148,549
営 業 費 用	95,624	11,675	13,143	65,837	186,279	△67,201	119,078
(営 業 利 益 率)	(19.1%)	(2.1%)	(5.4%)	(6.5%)	(13.1%)		(19.8%)
営 業 利 益	22,596	248	754	4,593	28,191	1,280	29,471

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国

(2) ヨーロッパ …… ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、オランダ

(3) アジア …… 中華人民共和国、シンガポール、タイ

【海外売上高】

海外売上高(当社及び関係会社の本邦以外の国又は地域における売上高)及び連結売上高に占める海外売上高の割合は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

(単位：百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	12,356	18,440	79,831	110,627
II 連結売上高				148,549
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	8.3	12.4	53.8	74.5

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国、メキシコ

(2) ヨーロッパ …… ドイツ、ハンガリー、フィンランド、イタリア、イギリス

(3) アジア・その他 …… 中華人民共和国、大韓民国、シンガポール

その他の情報

平成20年7月29日

株式会社 村田製作所 (証券コード: 6981)

<http://www.murata.co.jp/>平成21年3月期 第1四半期決算概要

業績等の概況

		連 結			個 別		
		前第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	伸率	前第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	伸率
売 上 高	百万円	148,549	147,602	△ 0.6	123,446	128,731	4.3
営 業 利 益	百万円	29,471	14,563	△ 50.6	7,952	4,053	△ 49.0
税引前四半期純利益・ 経 常 利 益 (注) 2	百万円	29,907	15,090	△ 49.5	18,462	13,224	△ 28.4
四 半 期 純 利 益	百万円	17,803	9,598	△ 46.1	14,186	10,222	△ 27.9
総 資 産	百万円	1,013,450	1,022,813	0.9	526,621	522,460	△ 0.8
株 主 資 本・ 純 資 産 (注) 3	百万円	834,914	845,667	1.3	432,098	432,454	0.1
株 主 資 本 比 率・ 自 己 資 本 比 率 (注) 4	%	82.4	82.7	-	82.1	82.8	-
1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益	円	80.19	43.74	△ 45.5	63.90	46.59	△ 27.1
潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益	円	80.18	43.74	△ 45.4	63.89	-	-
1 株 当 たり 株 主 資 本・ 1 株 当 たり 純 資 産 (注) 5	円	3,760.80	3,854.10	-	1,946.35	1,970.90	-
設 備 投 資	百万円	21,197	19,123	△ 9.8	3,203	5,405	68.7
減 価 償 却 費	百万円	13,427	18,617	38.7	2,991	4,343	45.2
研 究 開 発 費	百万円	9,419	11,738	24.6	7,779	9,482	21.9
平 均 為 替 レ ー ト (対 米 ド ル)	円	120.79	104.56	-			
(対 ユ ー ロ)	円	162.72	163.43	-			

- (注) 1. 当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた企業会計の基準に準拠して作成しております。
2. 連結は税引前四半期純利益、個別は経常利益であります。
3. 連結は株主資本、個別は純資産であります。
4. 連結は株主資本比率、個別は自己資本比率であります。
5. 連結は1株当たり株主資本、個別は1株当たり純資産であります。
6. 営業利益、税引前四半期純利益・経常利益、四半期純利益の上段()書は、売上高比であります。
7. 個別の当第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。
8. 個別の減価償却費及び研究開発費の上段()書は、役員収益を除く売上高に対する割合であります。

平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の業績等の予想

<第2四半期累計期間>

		連 結		個 別	
		平成20年3月期 決算発表時の予想	修正予想	平成20年3月期 決算発表時の予想	修正予想
売 上 高	百万円	320,000	310,000	260,000	260,000
	(%)	(11.6)	(10.0)	(4.8)	(3.5)
営 業 利 益	百万円	37,000	31,000	12,500	9,000
	(%)	(12.3)	(10.5)	(8.5)	(7.5)
税引前当期純利益・ 経常利益(注)1	百万円	39,500	32,500	22,000	19,500
	(%)	(7.8)	(6.6)	(6.3)	(5.8)
当 期 純 利 益	百万円	25,000	20,500	16,500	15,000
1株当たり当期純利益	円	113.94	93.43	75.20	68.36
設 備 投 資	百万円	52,000	52,000	11,500	12,000
	(%)	(10.9)	(12.4)	(3.4)	(3.6)
減 価 償 却 費	百万円	35,000	38,500	8,500	9,000
	(%)	(7.2)	(7.4)	(7.3)	(7.5)
研 究 開 発 費	百万円	23,000	23,000	18,500	19,000

<通 期>

		連 結		個 別	
		平成20年3月期 決算発表時の予想	修正予想	平成20年3月期 決算発表時の予想	修正予想
売 上 高	百万円	660,000	640,000	540,000	535,000
	(%)	(12.1)	(10.9)	(5.2)	(4.1)
営 業 利 益	百万円	80,000	70,000	28,000	22,000
	(%)	(12.9)	(11.7)	(8.7)	(7.9)
税引前当期純利益・ 経常利益(注)1	百万円	85,000	75,000	47,000	42,000
	(%)	(8.0)	(7.3)	(6.7)	(6.2)
当 期 純 利 益	百万円	53,000	46,500	36,000	33,000
1株当たり当期純利益	円	241.55	211.92	164.07	150.40
設 備 投 資	百万円	75,000	75,000	20,000	20,000
	(%)	(11.4)	(12.5)	(3.6)	(3.8)
減 価 償 却 費	百万円	75,000	80,000	19,000	20,000
	(%)	(7.0)	(7.3)	(7.2)	(7.4)
研 究 開 発 費	百万円	46,000	47,000	38,000	38,500

- (注) 1. 連結は税引前当期純利益、個別は経常利益であります。
2. 営業利益、税引前当期純利益・経常利益、当期純利益の上段()書は、売上高比であります。
3. 個別の減価償却費及び研究開発費の上段()書は、役員収益を除く売上高に対する割合であります。
4. 修正予想につきましては、当第2四半期以降の為替レートを1米ドル=105円、1ユーロ=165円として算出しております。
5. 平成21年3月期の業績等の予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の5ページを参照願います。

連結受注及び販売の状況

(1) 受注の状況

製品別の受注高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	前第1四半期 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)		当第1四半期 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
		%		%		%
コンデンサ	56,966	38.7	51,994	35.4	△4,972	△8.7
圧電製品	21,835	14.8	22,740	15.5	905	4.1
高周波デバイス	26,263	17.9	28,684	19.6	2,421	9.2
モジュール製品	17,357	11.8	18,605	12.7	1,248	7.2
その他製品	24,713	16.8	24,588	16.8	△125	△0.5
計	147,134	100.0	146,611	100.0	△523	△0.4

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 以下の製品別諸表については、主たる事業である電子部品並びにその関連製品の受注及び販売の状況を記載しております。

製品別の受注残高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	前 期 (平成20年3月31日)		当第1四半期 (平成20年6月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
		%		%		%
コンデンサ	21,037	36.5	19,174	33.5	△1,863	△8.9
圧電製品	7,341	12.7	7,419	12.9	78	1.1
高周波デバイス	10,523	18.2	13,390	23.4	2,867	27.2
モジュール製品	8,437	14.6	7,489	13.1	△948	△11.2
その他製品	10,356	18.0	9,775	17.1	△581	△5.6
計	57,694	100.0	57,247	100.0	△447	△0.8

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売の状況

1. 製品別売上高

(単位：百万円)

期別 製品別	前第1四半期 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)		当第1四半期 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	60,095	40.6	53,857	36.6	△6,238	△10.4
圧電製品	22,257	15.0	22,662	15.4	405	1.8
高周波デバイス	25,072	17.0	25,817	17.6	745	3.0
モジュール製品	16,336	11.0	19,553	13.3	3,217	19.7
その他製品	24,302	16.4	25,169	17.1	867	3.6
製品売上高計	148,062	100.0	147,058	100.0	△1,004	△0.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 用途別売上高 (当社推計値に基づいております)

(単位：百万円)

期別 用途別	前第1四半期 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)		当第1四半期 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
A V	21,676	14.6	18,814	12.8	△2,862	△13.2
通信	59,841	40.4	61,495	41.8	1,654	2.8
コンピュータ及び関連機器	29,838	20.2	30,002	20.4	164	0.5
カーエレクトロニクス	16,536	11.2	16,809	11.4	273	1.7
家電・その他	20,171	13.6	19,938	13.6	△233	△1.2
製品売上高計	148,062	100.0	147,058	100.0	△1,004	△0.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 地域別売上高

(単位：百万円)

期別 地域別	前第1四半期 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)		当第1四半期 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
南北アメリカ	12,356	8.3	13,638	9.3	1,282	10.4
ヨーロッパ	18,440	12.5	17,339	11.8	△1,101	△6.0
アジア・その他	79,831	53.9	79,837	54.3	6	0.0
海外計	110,627	74.7	110,814	75.4	187	0.2
日本	37,435	25.3	36,244	24.6	△1,191	△3.2
製品売上高計	148,062	100.0	147,058	100.0	△1,004	△0.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

連結四半期推移

(1) 連結経営成績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前 第 1 四 半 期 (平成19年4月1日 ～平成19年6月30日)		前 第 2 四 半 期 (平成19年7月1日 ～平成19年9月30日)		前 第 3 四 半 期 (平成19年10月1日 ～平成19年12月31日)		前 第 4 四 半 期 (平成20年1月1日 ～平成20年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	148,549	100.0	156,399	100.0	174,567	100.0	152,140	100.0
営 業 利 益	29,471	19.8	29,306	18.7	35,517	20.3	21,458	14.1
税引前四半期純利益	29,907	20.1	30,820	19.7	36,969	21.2	24,134	15.9
四半期純利益	17,803	12.0	20,162	12.9	23,581	13.5	15,867	10.4

期 別 項 目	当 第 1 四 半 期 (平成20年4月1日 ～平成20年6月30日)	
	金 額	百 分 比
売 上 高	147,602	100.0
営 業 利 益	14,563	9.9
税引前四半期純利益	15,090	10.2
四半期純利益	9,598	6.5

(注) 各四半期の業績につきましては、各四半期の累計情報から前四半期の累計情報を差引して表示しております。

(2) 製品別売上高

(単位：百万円)

期 別 製 品 別	前 第 1 四 半 期 (平成19年4月1日 ～平成19年6月30日)		前 第 2 四 半 期 (平成19年7月1日 ～平成19年9月30日)		前 第 3 四 半 期 (平成19年10月1日 ～平成19年12月31日)		前 第 4 四 半 期 (平成20年1月1日 ～平成20年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
コ ン デ ン サ	60,095	40.6	64,082	41.1	67,206	38.6	58,005	38.2
圧 電 製 品	22,257	15.0	23,044	14.8	25,152	14.5	22,283	14.7
高 周 波 デ バ イ ス	25,072	17.0	25,337	16.2	30,303	17.4	24,709	16.3
モ ジ ュ ー ル 製 品	16,336	11.0	16,954	10.9	24,261	13.9	21,521	14.2
そ の 他 製 品	24,302	16.4	26,460	17.0	27,046	15.6	25,109	16.6
製 品 売 上 高 計	148,062	100.0	155,877	100.0	173,968	100.0	151,627	100.0

期 別 製 品 別	当 第 1 四 半 期 (平成20年4月1日 ～平成20年6月30日)	
	金 額	構 成 比
コ ン デ ン サ	53,857	36.6
圧 電 製 品	22,662	15.4
高 周 波 デ バ イ ス	25,817	17.6
モ ジ ュ ー ル 製 品	19,553	13.3
そ の 他 製 品	25,169	17.1
製 品 売 上 高 計	147,058	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 各四半期の製品別売上高につきましては、各四半期の累計情報から前四半期の累計情報を差引して表示しております。